

おかげさまで100周年 この街と輝く未来へ

当金庫は、2022年12月2日、創立100周年となります。

中小事業者の発展と大衆の生活向上、地域活性化に貢献し地域から愛される信用金庫となること。

この想いを胸に100年間この街と共に歩んできました。

これからも地域の皆さまとの繋がりを大切にしながら“輝く未来”を目指し地域に貢献していきます。



100周年を記念した取り組み

100周年を記念して、様々なイベントや企画に取り組んでいます

●地域応援よなっこクーポンブック「よなぼん」の提供

100周年の感謝の気持ちを込めて、当金庫の取引先飲食業者さま55店舗の魅力や特典クーポンを掲載した、地域応援よなっこクーポンブック「よなぼん」を作成し、提供を開始しました。お客さまの魅力を広く発信し、集客に繋げることで地域を盛り上げます。



●信用金庫の日イベント

6月15日の信用金庫の日に、100周年の記念品を配布したほか、各店舗でお取引先のキッチンカーの招へいなど独自の企画を実施することで、お客さまに感謝の気持ちを伝えました。



持続可能な未来づくりへの貢献

次なる100年に向けて、地域の持続可能な未来づくりに貢献するため、様々な取り組みを進めています

●100周年記念SDGs定期預金の提供

ご好評いただきました100周年記念SDGs^{※1}定期預金の募集期間を延長して提供しました。

●日南町ふるさと納税マッチング業務の開始

企業版ふるさと納税の仕組みを活用し、日南町が取り組む森整備事業への寄付を促進する「日南町ふるさと納税マッチング業務」を開始しました。

●コミュニケーションボードの設置

より多くの方に窓口で円滑に金融サービスを利用いただけるように、全店舗に「コミュニケーションボード」^{※2}を設置しました。

※1 国連で採択された「持続可能な開発目標」のことで、世界全体で2030年までに達成すべき17のゴールと169のターゲットで構成される

※2 「口座を開設したい」といった窓口での手続き内容などが文字とイラストで表記されており、指し示すことによって意思疎通ができるボード



●地域脱炭素融資促進利子補給事業の指定金融機関への採択

環境省が実施する「地域脱炭素融資促進利子補給事業」の指定金融機関として採択されました。この事業は、地域で脱炭素に取り組むお客様に対して融資の利子補給を行い、脱炭素の取り組みを支援するものです。

●よなごがいな祭りへの参加

3年ぶりに開催された「よなごがいな祭り」のバレードに参加しました。



店舗の所在地

令和4年(2022年)11月1日現在

- 本店営業部 米子市東福原2丁目5-1 Tel.(0859) 33-1245
- 本町支店 米子市東倉吉町40 Tel.(0859) 22-5111
- 東支店 米子市富士見町1丁目15 Tel.(0859) 22-2278
- 南出張所 (店舗内店舗)
- 西支店 米子市旗ヶ崎2丁目20-37 Tel.(0859) 22-3183
- 北支店 米子市東福原6丁目12-9 Tel.(0859) 34-0521
- 弓ヶ浜支店 米子市夜見町1925-3 Tel.(0859) 24-0522
- 日野橋支店 米子市蚊屋200-53 Tel.(0859) 27-5711

- 淀江支店 米子市淀江町淀江566-7 Tel.(0859) 56-2721
- 境港支店 境港市元町114 Tel.(0859) 44-4321
- 赤碕出張所 東伯郡琴浦町赤碕1099-1 Tel.(0858) 55-0621
- 松江支店 松江市灘町1-7 松江プラザビル6F Tel.(0852) 23-7711
- 松江北支店 (店舗内店舗) Tel.(0852) 24-3711
- 東出雲支店 松江市東出雲町錦新町7丁目1-3 Tel.(0852) 52-2323
- 安来支店 安来市安来町1137-3 Tel.(0854) 22-2660

【本部】 米子市東福原2丁目5-1 ☎0859-33-1241

●お客様相談室 ☎0120-475-818

●ローン・資産運用等 ☎0120-475-005
ご相談窓口 ☎FAX.0120-475-160



<https://www.shinkin.co.jp/yonago/>

おかげさまで100周年

この街と輝く未来へ



YONAGO SHINKIN
SINCE 1922

REPORT 2022

〔ミニディスクロージャー〕米子信用金庫の現況
2022年9月期(令和4年4月1日～令和4年9月30日)

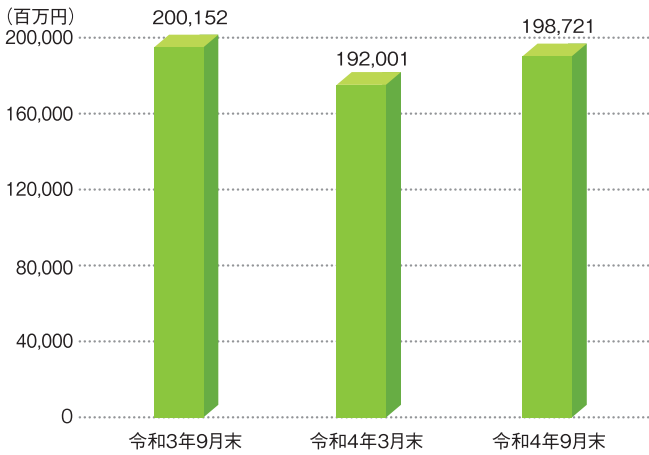


基本方針

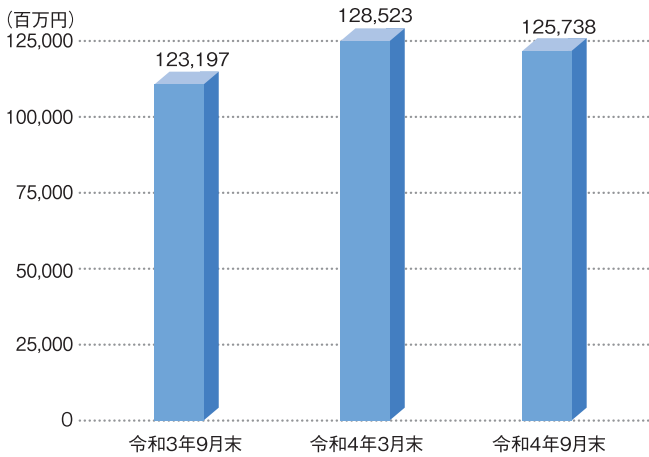
私達は協同組織の理念に基き、
地域社会の経済発展に寄与して、
豊かな住みよい郷土の建設に尽し、
大衆より愛される金庫になることを期する。

令和4年9月期の実績

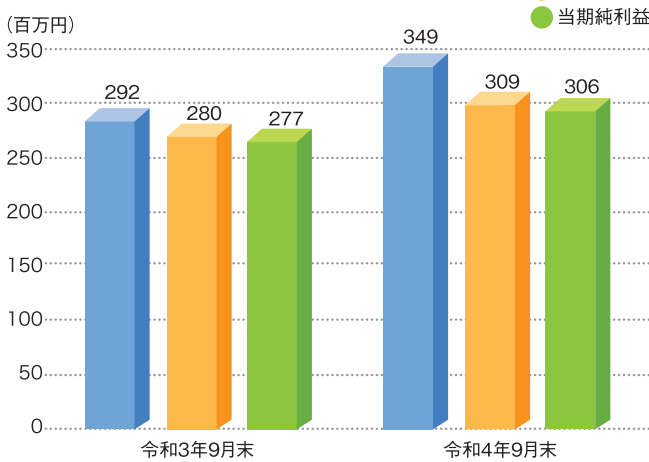
預金残高の状況



貸出金残高の状況



損益の状況



金庫概要 (令和4年9月末現在)

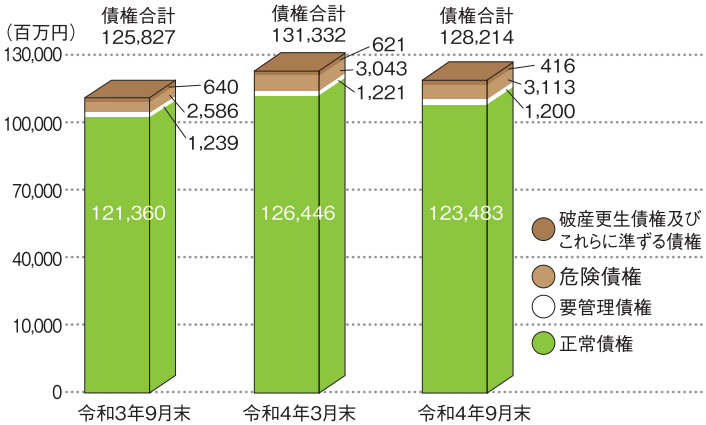
設立	大正11年12月2日
所在地	鳥取県米子市東福原2丁目5-1
出資金	2,622百万円
会員数	15,654名
店舗数	15ヵ店
預金積金残高	198,721百万円
貸出金残高	125,738百万円

貸出金の業種別内訳

(単位: 百万円 %)

業 種	令和4年3月末		令和4年9月末	
	残 高	構成比	残 高	構成比
製 造 業	8,562	6.66	8,613	6.84
農 業、林 業	233	0.18	57	0.04
漁 業	138	0.10	117	0.09
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	95	0.07
建 設 業	10,642	8.28	10,996	8.74
電気・ガス・熱供給・水道業	462	0.35	452	0.35
情 報 通 信 業	189	0.14	185	0.14
運 輸 業、郵 便 業	2,916	2.26	2,720	2.16
卸 売 業、小 売 業	10,158	7.90	10,355	8.23
金 融 業、保 険 業	3,009	2.34	2,808	2.23
不 動 産 業	20,234	15.74	20,327	16.16
物 品 賃 貸 業	27	0.02	62	0.04
学術研究、専門・技術サービス業	1,085	0.84	1,021	0.81
宿 泊 業	7,321	5.69	7,389	5.87
飲 食 業	3,915	3.04	3,740	2.97
生活関連サービス業、娯楽業	2,253	1.75	2,221	1.76
教育、学 習 支 援 業	1,058	0.82	1,087	0.86
医 療、福 祉	4,168	3.24	4,132	3.28
その 他 の サ ー ビ ス	4,391	3.41	4,685	3.72
小 計	80,768	62.84	81,071	64.47
地 方 公 共 団 体	18,687	14.53	15,315	12.18
個 人	29,067	22.61	29,351	23.34
合 計	128,523	100.00	125,738	100.00

金融再生法ベースの区分による開示債権



(注) 上記の「金融再生法ベースの区分による開示債権」は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。令和4年9月末計数は、令和4年9月末を基準日として当金庫の定める資産査定基準に基づき債務者区分(※)の見直しをしております。
※債務者区分との関係
破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)、危険債権(破綻懸念先の債権)、要管理債権(要注意先のうち、利払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和していると認められる債権)、正常債権(債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権)

自己資本比率

	令和3年9月末	令和4年9月末
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	7,366百万円	7,351百万円
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	26百万円	25百万円
自己資本額((イ)-(ロ))	7,339百万円	7,325百万円
リスクアセット	87,085百万円	86,680百万円
自己資本比率	8.42%	8.45%

(注) 9月末は仮決算のため、「信用金庫半期情報開示に関する基本的考え方」に基づく仮算定値です。

有価証券等の時価情報

①満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位: 百万円)

	種 類	令和4年3月末			令和4年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	1,280	1,284	4	200	200	0
	その 他	8,198	8,303	105	5,999	6,057	58
	小 計	9,478	9,587	109	6,199	6,258	58
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	300	296	△ 3	300	294	△ 5
	社 債	3,707	3,693	△ 14	4,447	4,413	△ 34
	その 他	7,998	7,795	△ 203	11,098	10,640	△ 458
	小 計	12,006	11,785	△ 220	15,845	15,347	△ 498
合 計		21,485	21,373	△ 111	22,045	21,605	△ 439

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

③市場価格のない株式等および組合出資金

(単位: 百万円)

	令和4年3月末	令和4年9月末
非上場株式の貸借対照表計上額	155	155
投資事業組合出資金の貸借対照表計上額	58	58

(注) 「売買目的有価証券」については該当ありません。

④金銭の信託

該当ありません

⑤ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

1.金利関連取引

(単位: 百万円)

		種 類	契約額	契約額のうち 1年超のもの	時 価	評価損益
店 頭	令和4年3月末	金利スワップ 受取変動・支払固定	788	228	△ 2	3
	令和4年9月末	金利スワップ 受取変動・支払固定	281	24	△ 1	1

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。 2. 時価の算定 割引現在価値等により算定しております。

⑥ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

1.金利関連取引

(単位: 百万円)

ヘッジ会計の方法		種 類		ヘッジ対象	契約額	契約額のうち1年超のもの	時 価
金利スワップの特例処理	令和4年3月末	金利スワップ	受取変動・支払固定	貸出金	311	250	1
	令和4年9月末	金利スワップ	受取変動・支払固定	貸出金	252	238	2

(注) 1. 上記取引については特例処理を行っております。
特例処理については、金利指標改革に伴うロンドン銀行間取引金利(LIBOR)の公表停止及び後継金利への移行の影響を受けることから、ヘッジ関係の継続にその影響を及ぼさないために、「LIBORを参照する金融商品に関するヘッジ会計の取扱い」(実務対応報告第40号 2022年3月17日)を適用しております。
2. 時価の算定 割引現在価値等により算定しております。